

11/3²⁰¹⁷
金

[第3回]
京都大学理学研究科
サイエンス倶楽部
デイ

定員160名

参加費無料

申込み多数の場合は先着順

理学の
新しい
芽
を育む



平野 丈夫
理学研究科長



永江 知文
理学研究科教授

Program

- 13:30 開会
- 13:35 平野研究科長挨拶
- 13:45 サイエンス倶楽部と基金の説明・2016年度活動報告
- 13:55 講演会 講師:理学研究科 教授 永江 知文
『クオークの世界を探る』
- 14:40~ 理学最前線レポート
- ~15:55 理学研究科基金奨学金受給者代表による成果発表
- 16:00~
- 17:00 理学最前線ポスター発表&茶話会(セミナーハウス)

対象:寄付者・同窓生・学生・教職員

理学研究科6号館南棟
3階301号室(開場:13時)

※理学最前線ポスター発表&茶話会は
理学研究科セミナーハウス(16時~(予定))

申込み方法

要事前申込み、理学研究科ウェブサイト参照
http://www.sci.kyoto-u.ac.jp/ja/news/detail_576.html



問い合わせ先

京都大学北部構内総務課理学研究科総務企画掛
〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
電話:075-753-3600
E-Mail: science-club@sci.kyoto-u.ac.jp

★「京都大学」という名前の付くバス停は他にも
ありますので、お間違えのないよう「京大農学部前」
で下車してください。

理学研究科基金の詳細は
ホームページをご参照ください。
<http://www.sci.kyoto-u.ac.jp/ja/give/gss/>



第3回サイエンス倶楽部デイ (2017年11月3日開催) 地球惑星科学専攻 発表者リスト

【口頭発表：1名】

- 進藤 辰郎 (地質学鉱物学教室 博士課程3年)
「古気候復元に向けた鍾乳石の茶色い縞々の形成メカニズムの解明」

【ポスター発表：7名】

- 岡崎 智久 (地球物理学教室 博士課程3年)
「測地データのクラスター分析による全地球規模でのプレート境界の推定」
- 吉岡 大秋 (地球物理学教室 博士課程3年)
「低緯度で発生したハリケーンから探る台風の発達過程の特徴」
- 久持 亮 (地質学鉱物学教室 博士課程3年)
「インドネシア・ジャワ島の年輪セルロース酸素同位体比の支配因子 ～古大気循環場の復元を目指して～」
- 荒井 紀之 (地球物理学教室 博士課程3年)
「付加体における重力斜面変形と深層崩壊発生に対する衝上断層の役割」
- ヌルナニン・アイシャ [Nurnaning Aisyah] (地球物理学教室 博士課程3年)
“Combination of Spherical Pressure Source and Block Movement for Ground Surface Change Analysis at Merapi Volcano Prior to the Eruptions in 2006 and 2010”
- 鈴木 健士 (地球物理学教室 博士課程3年)
「直流法による岩石試料の比抵抗構造イメージング手法の構築」
- 吉田 敏哉 (地球物理学教室 博士課程2年)
「非一様な形状・配置を有す都市構造物上でみられる大気乱流の組織的な運動」

【リンク】

- http://www.sci.kyoto-u.ac.jp/ja/news/detail_576.html
- <http://www.eps.sci.kyoto-u.ac.jp/>